

ウェアラブル コミュニケーションギア

取扱説明書

NYSNO-100

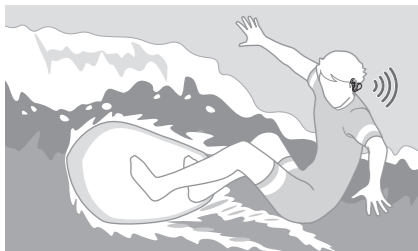


本機の楽しみかた

- 仲間やスタッフ同士との「グループトーク」機能*1



- 激しい動きにも対応する安定したフィット感

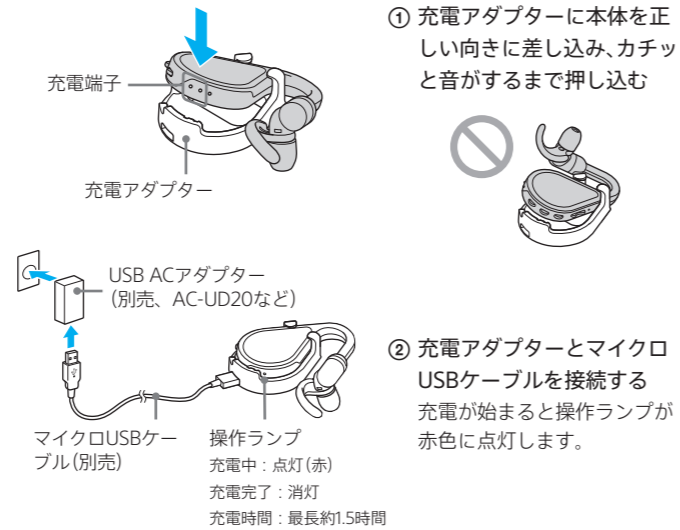


*1 仲間のNYSNO-100同士を登録すると、スマートフォンを介さずに同時に会話ができます(最長距離約500 m*2のBLUETOOTH®通信、最大3台まで)。

*2 見通しのよい場所での2者間会話可能距離。当社測定方法による。地形、気候、障害物、周囲の電波状況などの影響で短くなることがあります。

充電する

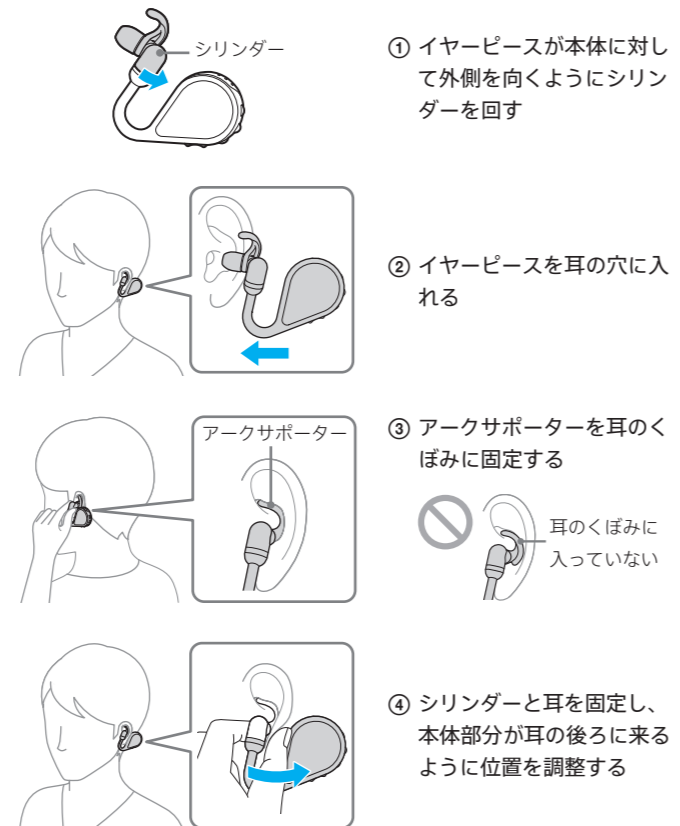
付属の充電アダプターを使って本体を充電します。
乾いた柔らかい布で充電端子部分をよく拭いてから取り付けてください。



充電アダプターから本体を取り外すには
充電アダプターの底面にある穴から指で本体を押し上げます。

装着する

左耳への装着例を説明します。

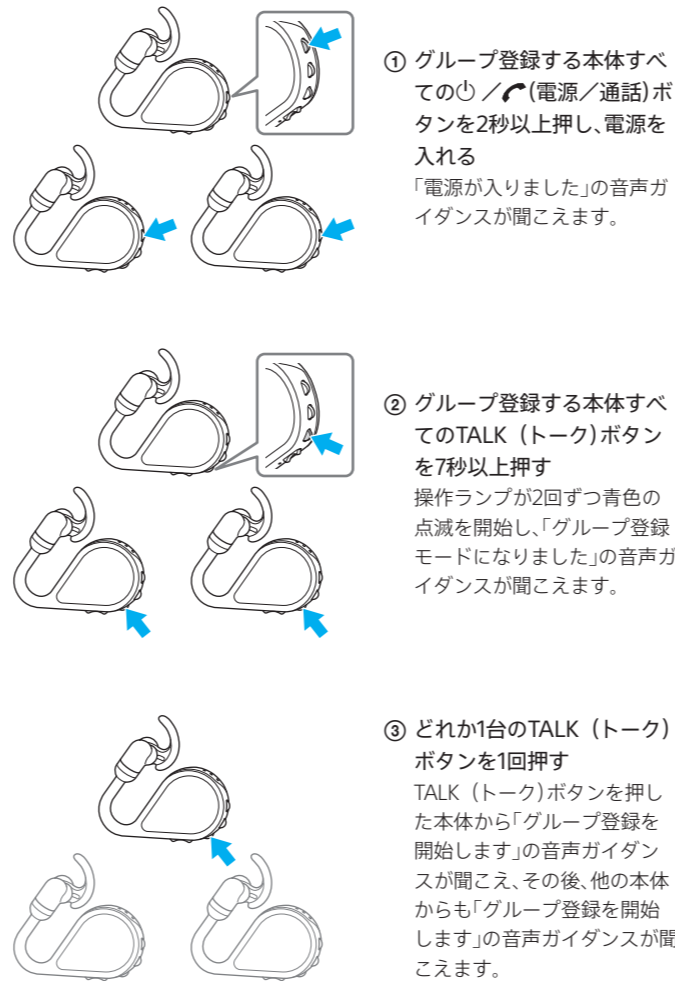


フィット感をよくしたいときは
裏面の「付属品の使いかた」をご覧ください、より耳にフィットするよう付属品を付け替えてください。

右耳へ装着したいときは
右耳用の付属品に交換する必要があります。裏面の「右耳に装着して使う」をご覧ください。

グループトークの準備をする

グループトークをしたいNYSNO-100同士を登録します。



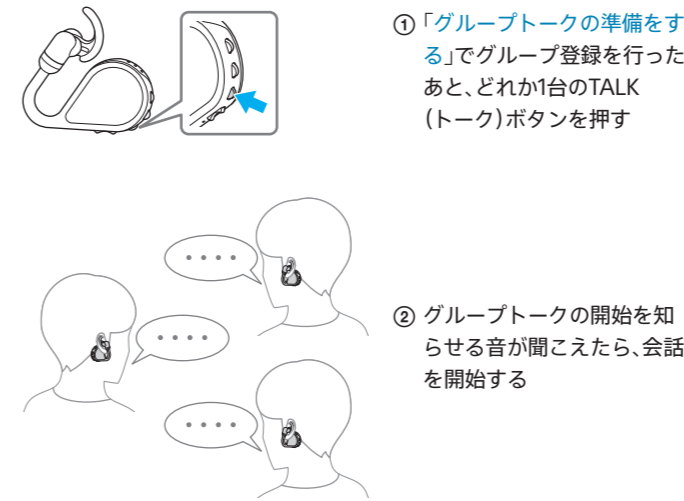
グループ登録する本体すべてから「グループ登録が完了しました」の音声ガイダンス*3が聞こえたら、登録は完了です。

*3 電波状況によっては登録が失敗することがあります。「グループ登録に失敗しました。もう一度登録してください」の音声ガイダンスが聞こえた場合は、②からやり直してください。

ヒント
一度グループ登録をしておくと、次回からは電源を入れたあと「グループトークをする」の手順①②を行うことでグループトークができます。

グループトークの人数を変更したいときは
手順②からやり直してください。

グループトークをする



グループトークをやめるときは
どれか1台のTALK (トーク) ボタンを1回押してください。

会話の音声途切れるときや、グループトークの相手にこちらの声が聞こえないようにするには
裏面の「よくある質問」をご覧ください。

電源を切るには
本体の \odot / \curvearrowright (電源/通話) ボタンを2秒以上押します。
「電源を切ります」の音声ガイダンスが聞こえ、電源が切れます。

スマートフォンアプリ 「Callsign」のご案内

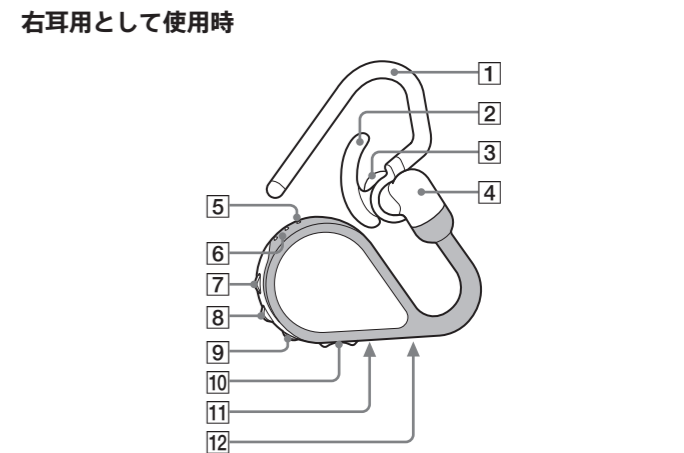
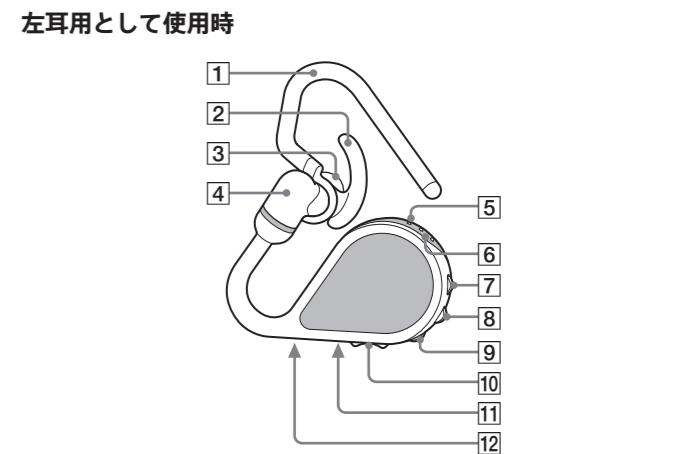
スマートフォンアプリ「Callsign」を使うと、会話できる人数を増やし距離を伸ばすことができます。「Callsign」アプリのインストール方法や操作方法について詳しくは、以下のホームページをご覧ください。
<https://www.sony.jp/professional/solution/callsign>



「Callsign」アプリを使って会話をするには
「Callsign」アプリに本体を登録したあと、 \mathbb{E} / PTT (マイクオフ/プッシュトゥーク) ボタンを押してください。押し続けている間は発話ができます。
 \mathbb{E} / PTT (マイクオフ/プッシュトゥーク) ボタンから指を離すと終話します。詳しくはヘルプガイドをご覧ください。

ヒント
「Callsign」アプリの設定メニューで、会話の開始/終了の操作方法の設定を変更すると、本体の \mathbb{E} / PTT (マイクオフ/プッシュトゥーク) ボタンを押すたびに発話と終話を切り替えることができます。詳しくはヘルプガイドをご覧ください。

各部の名称



- ① イヤーハンガー
- ② アークサポーター *1
- ③ アンビエントイヤーピース
- ④ シリンドラー *1
- ⑤ 操作ランプ
電源状態や通信状態を青と赤で表示します。
- ⑥ 充電端子
- ⑦ \odot / \curvearrowright (電源/通話) ボタン
電源の入/切、Bluetooth接続したスマートフォンなどによる電話の受話/終話、Bluetooth機器登録(ペアリング)を行います。
- ⑧ \mathbb{E} / PTT (マイクオフ/プッシュトゥーク) ボタン
• グループトーク中に押すことで、相手にこちらの声が聞こえないようにします。
• 「Callsign」アプリを起動中に押すと「Callsign」アプリを使って会話できます。
• 充電中に7秒以上押すと本体をリセットします。
- ⑨ TALK (トーク) ボタン
グループ登録やグループトークの開始/終了を行います。
- ⑩ VOLUME (音量) + / - ボタン
- ⑪ マイク *2
- ⑫ シリアル番号

*1 右耳に装着する場合は、右耳用の付属品に交換してください。
*2 マイクの穴に、ピンなどの先の細いものを挿入しないでください。防水・防じん性能が損なわれることがあります。

通話する

スマートフォンなどと接続して通話することもできます。

■ 事前の設定

スマートフォンなどのBluetooth機器と本機をBluetooth接続します。



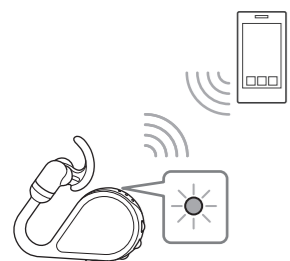
① **電源/通話** ボタンを7秒以上押す
機器登録(ペアリング)モードに入り、操作ランプが2回ずつ青色の点滅を開始します。



② スマートフォンなどに本機を登録する
[設定] → [機器接続] → [Bluetooth]

1. [電源/通話] ボタンをタッチして [電源/通話] にする
2. [NYSNO-100 5XXXXXX] をタッチする
「5XXXXXX」は本機を識別するシリアル番号です。

[NYSNO-100 5XXXXXX] が表示されないときは、[検索] をタッチしてください。



Bluetooth接続が完了すると、本体の操作ランプが青色に点滅します。

ヒント

上記はAndroidスマートフォンとの接続例です。他の機器の接続方法について詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

■ 電話を受ける



スマートフォンなどに電話がかかってきたら、本体の電源/通話ボタンを1回押す



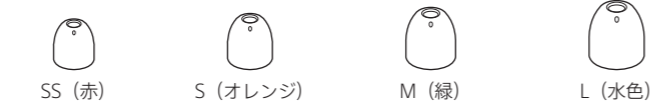
電話に応答して、通話できます。電話を切るときは、もう一度電源/通話ボタンを押します。

付属品の使いかた

■ アンビエントイヤープース

周囲の音を聞き取りやすくするために小さな穴が設けられたNYSNO-100専用のイヤープースです。*4

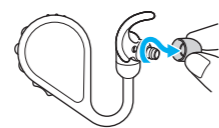
*4 すべての音を聞き取れるようにするものではありません。周囲の状況やNYSNO-100の音量によっては周囲の音が聞き取れない場合があります。周囲の音が聞こえないと危険な場所(自動車やバイク、自転車などが通る道路など)では、安全に充分に注意してご使用ください。



お買い上げ時には、Mサイズのイヤープースが装着されています。外れやすかったり、音声の低域が不足していると感じられる場合には、装着する耳にフィットするサイズのイヤープースに交換してください。

イヤープースの外しかた

イヤープースをねじりながら引き抜きます。



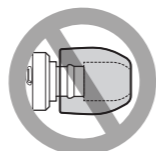
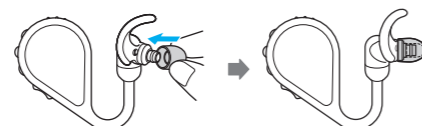
ご注意

イヤープースは小さな穴から裂けやすいため、薄い膜の部分を引っ張らないでください。



イヤープースの付けかた

シリンドラーの突起部分が完全に隠れるまで、イヤープースの着色部分をねじりながら押し込んでください。



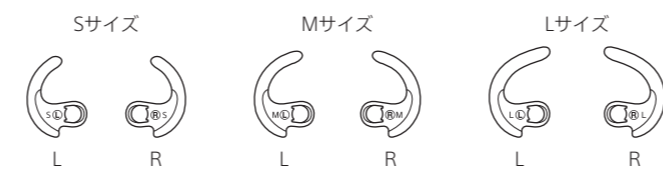
■ シリンドラー

お買い上げ時には、左耳用のシリンドラーが装着されています。



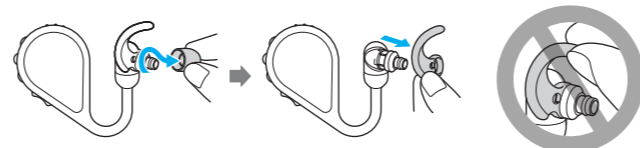
■ アークサポーター

耳に高いフィット感が得られます。

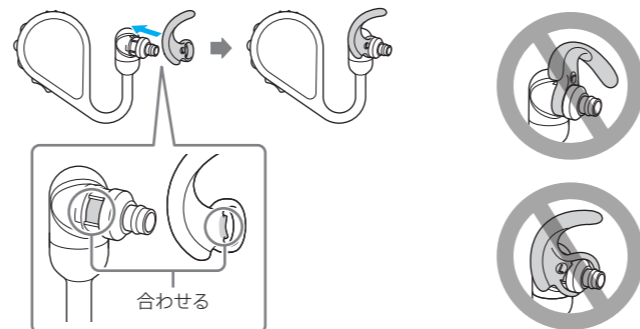


お買い上げ時には、Sサイズのアークサポーターが装着されています。アークサポーターの大きさが耳に合わないと感じられる場合には、装着する耳にフィットするサイズのアークサポーターに交換してください。

アークサポーターの外しかた



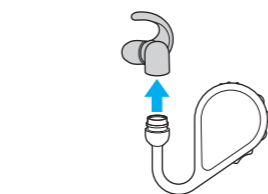
アークサポーターの付けかた



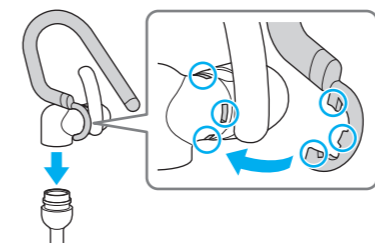
■ イヤーハンガー

耳にさらに高いフィット感が得られます。

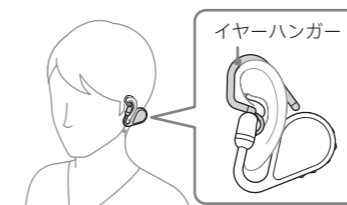
イヤーハンガーの付けかた



① 本体からシリンドラーを外す



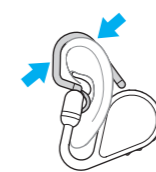
② イヤーハンガーの3つの爪を先端から順番にシリンドラーのへこみにはめ込んだあと、シリンドラーを本体に付ける



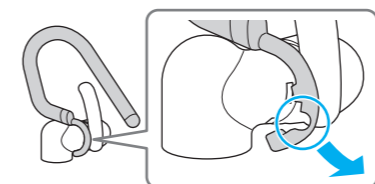
③ 本体を耳に装着し、イヤーハンガーを耳に沿うように曲げる

ヒント

耳の根元をイヤーハンガーで挟み込むように押さえると、安定します。



イヤーハンガーの外しかた



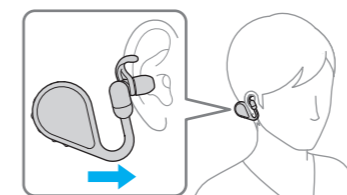
イヤーハンガーの先端近くにある切り欠きにペン先などを差し込む

右耳に装着して使う

お買い上げ時には、下記が本体に取り付けられています。

- シリンドラー (左耳用)
- アークサポーター (左耳用、Sサイズ)
- アンビエントイヤープース (Mサイズ)

右耳に装着して使うときは、右耳用の付属品に交換してください。



付けかた、外しかたは「**付属品の使いかた**」をご覧ください。

よくある質問

解決方法について詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

グループトーク中に会話の音声途切れる

グループトークの会話可能距離は、地形や天候、障害物、周囲の電波状況などの影響で短くなり、音が途切れることがあります。

→ 見通しのよい場所でグループトークを行ってください。

→ グループメンバー間の距離を近づけてください。

→ 「Callsign」アプリをご利用ください。

グループトークの相手にこちらの声が聞こえないようにしたい

→ M/PTT (マイクオフ/プッシュトゥーク) ボタンを押してください。ボタンを押した本体のマイクがオフになります。

もう一度押すと、マイクがオンになります。

一度電源を切ると、次に電源を入れた際にはマイクはオンに戻ります。

ご注意

マイクをオフにできるのはグループトークの会話のときだけです。スマートフォンなどとBluetooth接続して通話するときや「Callsign」アプリを使って会話するときにはマイクはオフにできません。

ヘルプガイドのご案内

主な記載内容

- グループトーク設定・操作のしかた
- Bluetooth機器登録(ペアリング)、再接続のしかた
- 「Callsign」アプリを使った会話のしかた
- ソフトウェアアップデートのしかた
- 困ったときは



<https://rd1.sony.net/help/nysno/nysno100/ja/>